



車内放送では
トロッコ電車の歴史
などが紹介される



受入人数 ▶ 200名



PROGRAM 04

景色を楽しみながら トロッコ電車で学ぶ

黒部峡谷鉄道

日本有数のV字峡、黒部峡谷に沿って走る「黒部峡谷トロッコ電車」は、電源開発の作業員や資材輸送専用の鉄道として敷設され、現在は秘境黒部峡谷を探勝する観光鉄道となっています。車窓からは自然豊かな峡谷の景色はもちろん、電源開発施設(ダムや発電所)を見ることができると、楽しみながら学べるスポットです。



受入人数 ▶ 80名程度

電源開発の歴史や 水力発電の しくみを学ぼう



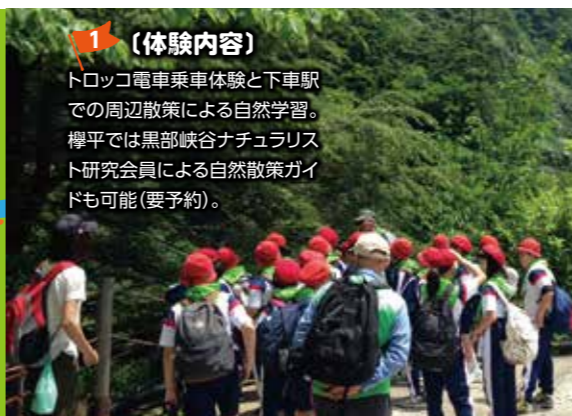
黒部川電気記念館

黒部峡谷トロッコ電車の始発駅、宇奈月駅のすぐそばにある黒部川電気記念館。大正時代から始まった黒部川電源開発の歴史や黒部峡谷の自然、水力発電について学ぶことができます。トロッコ電車に乗ってダムや発電所を見学したあとの振り返り学習や、トロッコ電車に乗る前の事前学習として最適な施設です。



2 (館内見学)

水の流れるスクリーンに黒部峡谷の四季を映し出す水のテーマシアターや、戦前の貴重な映像、立体スクリーンでみる3Dの黒部ダムなどを楽しめる。水力発電のしくみや役割について模型やスライドショーなどによりわかりやすく学ぶことができる。



1 (体験内容)

トロッコ電車乗車体験と下車駅での周辺散策による自然学習。榑平では黒部峡谷ナチュラリスト研究会員による自然散策ガイドも可能(要予約)。

トロッコ電車に+αで 未体験の感動を!

黒部峡谷 パノラマ展望ツアー

トロッコ電車の終点榑平駅のその先、一般のお客様は立ち入ることのできない関西電力工事用区域内「専用列車・トンネル・竖坑エレベーター」と、北アルプスの山々を間近に展望できるルートを散策する特別企画です。



トンネル



竖坑エレベーター



専用列車

受入人数 ▶ 各便53人(4便/日)

Time Schedule

黒部峡谷鉄道 トロッコ電車の旅 所要時間:約4時間 黒部川電気記念館見学(約30分) トロッコ電車 宇奈月→榑平(約80分) 榑平駅周辺での 自然学習や散策(約50分) トロッコ電車 榑平→宇奈月(約80分)	黒部峡谷 パノラマ展望ツアー 所要時間:約6時間 トロッコ電車 宇奈月→榑平(約80分) 関西電力 工事用区域 ガイドによる案内 (約120分) 榑平駅周辺での 自由散策(約60分) トロッコ電車 榑平→宇奈月(約80分)
---	---

Information

- | | |
|---|--|
| 【黒部峡谷鉄道】
●料金/運賃(宇奈月→榑平往復)おとな3,960円
こども1,980円 ※学生団体割引あり。
詳細は直接お問合せください。
●運行期間/4月下旬~11月
●問合せ/黒部峡谷鉄道株式会社 お客様センター
0765-62-1011 | 【黒部峡谷パノラマ展望ツアー】
●料金/中学生以上7,000円、小学生(5,6年生)
5,000円 ※小学5年生以上で、乗り物の乗降や
登山道の歩行、団体行動に支障のない方に限る。
●受入可能期間/6月上旬~11月中旬の金、土、
日、月曜日のみ
●問合せ/(一社)黒部・宇奈月温泉観光局
0765-57-2850 |
|---|--|

Access ▶ 北陸自動車道 黒部ICから 黒部峡谷鉄道 宇奈月駅まで約20分

Information

- 【黒部川電気記念館】**
- 場所/黒部市黒部峡谷口11
 - 開館時間/[4/18~11/30]7:30~18:00 [12/1~4/17]9:00~16:00
 - 受入可能期間/通年(12/1~4/17の間、毎週火曜日は休館日) ●入館料/無料
 - 問合せ/関西電力株式会社 北陸支社 070-2440-9277

Access ▶ 北陸自動車道 黒部ICより約20分
富山地方鉄道 宇奈月温泉駅すぐ

学校での事前学習

- 再生可能エネルギーについて調べる
- 水力発電のしくみと役割を学ぶ



現地学習

- 黒部川と電源開発の歴史を学ぶ
- 世紀の大工事「くろよん建設工事」について学ぶ

旅行後の事後学習

- 水力発電のしくみや電源開発の歴史についてまとめる
- 日本のエネルギー問題と環境について考える

学校での事前学習

- トロッコ電車の歴史とその役割について調べる
- 峡谷という地形について調べる
- 黒部川第三発電所建設時の物語、小説「高熱隧道」を読む

現地学習

- 日常生活にはない雄大な自然を肌で感じる
- 断崖絶壁のわずかなスペースに、トロッコ電車が走っていることを実感する

旅行後の事後学習

- 自然の作り出した地形や自然の厳しさ、その地形を切り開いた先人の英知、鉄道敷設の大変さを写真を交えてレポートにまとめる
- 電源開発にかかる歴史から、現代の日本のエネルギー問題について考える